WEEKLY REPORT

＜ニコニコBOX＞　　中原光男委員

大川高明会員

妻の誕生日祝いありがとうございます。最近は時々ですが、妻の病院の送り迎えをしています。でも車中の会話はありません。

中原光男会員

大川由紀子会員の入会歓迎会で、お返しのメッセージがあり、50円が入ってました。ご縁が10倍ありますようにということで、気持ちが「**ホット**」しました。ということでニコニコです。

地区大会記念ゴルフの報告

11月10日は地区大会記念ゴルフ大会に鈴木ガバナー補佐・小澤会長・柳会員・関会員・宮野会員・小椋会員の6名で参加してきました。
午前中は晴天に恵まれましたが、お昼頃になると雨がポツポツと・・・。
雨で冷えた身体に歩行プレーだった為、お風呂が心地よく感じました。

第13グループはなんと鈴木ガバナー補佐・宮野会員・尾崎雄一会員（松戸中央RC）の活躍のおかげで14グループ中、**第3位**で表彰されました。

個人賞では宮野会員が表彰
★ベストグロス賞・全体第7位・ニアピン賞を獲得★

※表彰式の様子

※左から小椋会員・宮野会員・鵜沢ガバナー
佐久間淳宏会員（勝浦RC）西崎和治会員（勝浦RC）

Rotary 2023-2024年度

国際ロータリー 第2790地区 第13グループ

松戸北ロータリークラブ会報

「四つのテスト」 言行はこれに照らしてから

1・真実かどうか
2・みんなに公平か
3・好意と友情を深めるか
4・みんなのためになるかどうか

例会出席率　60.6%

第2414回　例会　2023年　11月08日（水）

■国際ロータリー会長　ゴードンR. マッキナリー
■第2790地区ガバナー　鵜沢　和広
■第13Gガバナー補佐　鈴木　悦朗
■松戸北ロータリークラブ会長　小澤　直之
■松戸北ロータリークラブ幹事　髙橋　一彦

■ 例 会 日 - 毎週水曜日12：30より（第1例会18：30）
■ 例 会 場 - 流山市前ヶ崎717「柏日本閣」
■ 事 務 所 - 松戸市八ヶ崎1-11-13　ｻﾝﾗｲｽﾞﾊｲﾂ101
■TEL/FAX- 047-711-5950 / 047-711-5910
■Web/Mail- www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp

＜第2414回　例会プログラム＞

司会　宮野嗣英会員

18:30　点鐘　小澤直之会長
　ロータリーソング斉唱【♪我等の生業】
18:33　お客様紹介　柳孝実会長エレクト
18:35　会食
19:00　例会再開
　会長挨拶･報告　小澤直之会長
　幹事報告　髙橋一彦幹事
　会員からのお知らせ

19:25【委員会報告】
　出席親睦委員会　本日の出席率発表　佐久間音弥委員
　社会奉仕委員会　本日の社会奉仕基金発表　大塚精一委員長
　ニコニコ委員会　本日のニコニコ発表　中原光男委員
19:30　点鐘　小澤直之会長

＜会長挨拶＞　小澤直之会長

１０月の地区大会初日の時の記念講演の内容が非常に共感出来る内容だったので、その中のほんの一部を抜粋して皆さんと共有したいと思います。
テーマは「時代とともに変化するRIの考え方」という事で、北海道の釧路北ロータリー所属でパストガバナーの足立功一さんによる講和でした。

まず資料1枚目はマッキナリー会長が考える「ロータリーを活性化する最善の方法」という内容をピックアップしました。こちらは一読いただいて今年度のテーマのエンゲージメント（参加/関わり）というワードを意識していただき、それを育むために、ロータリーとしての新しい対応であるＤＥＩが関連付くという事も理解していければと考えます。※資料下段の②が多様性Diversity、③が公平さEquity、④が開放性Inclusion

続いてピックアップさせていただいたのは、ロータリー国際会議の時にロータリー事務局長のジョン・ヒューコ氏が話した内容を取り上げていました（資料２枚目）内容は将来のロータリーに必要な事でした。
上段の１～６を和訳した内容が下段となります。こちらも一読しておいてください。
講演者の足立さんはこの内容を音楽の世界に例えて古典派とロマン派に分けてわかりやすく説明していました。※３枚目、４枚目を参照ください。
要は、私個人的な解釈ではありますが、日本のロータリーが固定概念に捉われている間に国際ロータリーの考えはどんどん変わっていっているよ、という事を伝えたかったのではないかと思います。そしてこれから若い世代のロータリアンを受け入れるのにも柔軟性をもって変化することは重要課題となることも理解出来ました。

WEEKLY REPORT

＜幹事報告＞　髙橋一彦幹事

11月例会予定の再確認（先般に配信をさせて頂きました例会内容変更について）

※11月15日の例会は地区ポリオプラス委員会の卓話含め予定が満載の為、若干の時間延長のご承知を事前にご理解願いたく存じます。また再報告となりますが、次週のロータリーポリオプラス委員会の関連より例会終了後に「ポリオTシャツ」を着用しての記念撮影がございますのでお忘れ無き様お願い致します。

＜会員からお知らせ＞

皆様こんにちは。
鈴木さんの方から黄金イルミネーションのクラウドファンディングについて相談を受け同じロータリーの仲間として協力すべくクラウドファンディングのサイトを作成いたしました。
小金の街をよくする会は資金集めに難航しており多くの方の支援が必要となっている状況です。
小金の街をよくする会は松戸北ロータリークラブのおひざ元の北小金の街を良くしようと鈴木会員はじめ小金の街をよくする会の方が中心となり日々頑張っています。
是非松戸北ロータリークラブのメンバーの方にもご支援いただきたく思っております。
目標金額は30万円で現在のところ大川隆永会員などの支援等ございました。
しかし達成率は11%と厳しい状況です。支援いただくにあたり、リターン（返礼品）を３種類用意してあります。
3000円のコース、10000円のコース、30000円のコースとなっております。
例えば30000円のコースでご支援いただいた方には小金の街をよくする会のホームページに1年間を通してバナーを掲載し、皆様の会社や事業を宣伝させていただきます。
支援する方法はパソコンやスマートフォンからGoogleなどで「黄金イルミネーション　クラウドファンディング」で検索いただくとサイトが見つかるはずです。
そのサイトにおいて指示に従い、コースを選択しご支援いただきたいと思っております。
支払い方法は銀行振り込み、PayPayなどの電子マネー、クレジットカードなど多数ご用意しております。
支払い方法等不明な場合は佐久間の方までご連絡ください。
支援は来年2024年の1月8日まで受け付けております。よろしくお願いいたします。

◆ロータリーの世界での古典派とロマン派

その発端は2016年規定審議会決定(フランス革命に相当)

ロータリー活動に柔軟性を導入する

・古典派:ロータリーに於ける職業奉仕とは?
ロータリーに於ける隠匿奉仕とは?
ロータリーの決議23-34とは?
ロータリーの原理、原則を大切にする

・ロマン派:①形式にとらわれない
②時代に即した変革(組織、考え)
③あらゆる分野での会員増強
④活動への全員参加と効率性を求める

◆国際ロータリーの考え(ロマン派)

・効率と成果 ＞ 理論や原則
・組織拡大 (会員増強) 一部の特権階級の組織ではなく、すべての人々に広く門戸を開いた
・財団支援 (世界平和実現)

◆日本ロータリーの考え(古典派)

・職業奉仕
・倫理観
・人間教育
・奉仕概念、哲学

《会報編集委員》平野崇広・岡本真理子・小椋伸也・佐久間音弥・渋谷剛士

社会奉仕基金 1,805円

WEEKLY REPORT

◆マッキナリー会長が考えるロータリーを活性化する最善の方法

①会員増強 (その最善の方法)
「エンゲージメント(参加/関わり)を育む」

②地域のリーダーであるロータリアンがリーダーシップをとる

※ クラブをより良くサポートするには、国際ロータリー、地域リーダー、地区チームのすべてがクラブと関わりあう必要がある

※ ソーシャルメディアを通じたエンゲージメントによって、ロータリーのブランドをより強くする

※ ロータリーがもたらす機会を多くの人に知ってもらう

※ 政府・企業・その他の団体のエンゲージメントがあることで有意義なパートナーシップを築く

◆会員がエンゲージメントを育むためには?

①基盤となる会員増強が必要である

②【D】クラブに多様な価値観を受け入れる教育が必要
:人種、性別、年齢、職業、学歴、社会的地位、国籍等

③【E】公平
:会費、人事、例会に関する諸規定の順守
ローターアクト、インターアクト、衛星クラブ、Eクラブ、法人クラブ等様々なクラブの在り方を認める

④【I】インクルージョンな文化
:クラブ内の会員がそれぞれの個性や能力、考え方を認め合いながら一人一人が自分たちの考えで活動する

1）会員数の減少
2）適合性を維持する
3）機敏に適応する
4）リーダーシップの継続性
5）次の世界的プロジェクトを特定する
6）地域化に対する抵抗

◆ロータリーは
- クラブ体験という商品を販売しております。商品が売れない場合、変更する必要がある。
- コダックのことを覚えていますか？変化する市場に適応しなければ、組織の崩壊を引き起こす。
- 機会を活用するためには、方向をすばやく変えることができることが必要。
- ポリオの根絶、女性や女児のエンパワメントなどはリーダーシップの継続性が必要
- ポリオ後に何に焦点を当てるべきか、7つの重点分野で、グローバルプロジェクトか小規模なプロジェクトか？
- 効率的に運営するために、地域の違いを認識し、影響力を高めるために、ガバナンス構造の変更が必要。

WEEKLY REPORT

◆今や国際ロータリーは、

「奉仕の概念とは？」
「職業奉仕とは？」
「会員資格と会員資質とは？」
「クラブ奉仕と社会奉仕の違いとは？」など

私達日本のロータリアンが昔から研鑽を積んできた重要な事柄に対しては一言も表には出てきません。

→ 2016年規定審議会での「柔軟性の採択」から方向転換

このことを、わかりやすく音楽の世界に例えると

古典派：形式の美しさを追求
→日本のロータリーの考え

ロマン派：形式にとらわれない考え→国際ロータリーの考え